

## 閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：令和4年12月16日（金） 9：27～9：36

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：岸 田 文 雄 内閣総理大臣  
松 本 剛 明 国務大臣（総務大臣）  
齋 藤 健 国務大臣（法務大臣）  
林 芳 正 国務大臣（外務大臣）  
鈴木 俊 一 国務大臣（財務大臣、内閣府特命担当大臣）  
永 岡 桂 子 国務大臣（文部科学大臣）  
加 藤 勝 信 国務大臣（厚生労働大臣）  
野 村 哲 郎 国務大臣（農林水産大臣）  
西 村 康 稔 国務大臣（経済産業大臣、内閣府特命担当大臣）  
斉 藤 鉄 夫 国務大臣（国土交通大臣）  
浜 田 靖 一 国務大臣（防衛大臣）  
松 野 博 一 国務大臣（内閣官房長官）  
河 野 太 郎 国務大臣（デジタル大臣、内閣府特命担当大臣）  
秋 葉 賢 也 国務大臣（復興大臣）  
谷 公 一 国務大臣（国家公安委員会委員長、内閣府特命担当大臣）  
小 倉 將 信 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
後 藤 茂 之 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
高 市 早 苗 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
岡 田 直 樹 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
欠 席 者：西 村 明 宏 国務大臣（環境大臣、内閣府特命担当大臣）  
陪 席 者：木 原 誠 二 内閣官房副長官  
磯 崎 仁 彦 内閣官房副長官  
栗 生 俊 一 内閣官房副長官  
近 藤 正 春 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

- 一般案件 5 件
- 国会提出案件 3 4 件
- 政令 2 件
- 人事 4 件

いずれも、案件表のとおり、決定となった。

議事内容：

○松野国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、木原副長官から御説明申し上げます。

○木原内閣官房副長官：一般案件等について、申し上げます。まず、「アイヌ政策推進本部の副本部長の特定について」の一部改正について、御決定をお願いいたします。本件は、同本部の副本部長に、アイヌ施策を担当する国務大臣を追加するものであります。

次に、「フィンランド国」駐日特命全権大使及び本邦駐在欧州連合代表部代表の接受について、御決定をお願いいたします。本件は、19日、信任状捧呈の予定であります。

次に、信・解任状に認証を仰ぐことについて、御決定をお願いいたします。本件は、「北マケドニア国」、「バチカン国」及び「ベルギー国」駐箚特命全権大使の異動に伴い、交付すべき信任状及び解任状であります。

次に、日本銀行法に基づく「通貨及び金融の調節に関する報告書」の国会提出について、御決定をお願いいたします。本件は、日本銀行が作成した令和4年度上期の経済・金融情勢等に関する報告書を提出するものであります。

次に、質問主意書に対する答弁書33件について、お手元の資料のとおり、御決定をお願いいたします。

次に、政令2件について、御決定をお願いいたします。まず、「在外公館に勤務する外務公務員の在勤基本手当の額等を定める政令の一部改正令」は、最近の為替相場等の事情を勘案して、当該手当の額の改定等を行うものであります。

次に、「独立行政法人農業者年金基金法施行令の一部改正令」は、前納された農業者年金保険料の還付に係る利便性の向上を図るため、還付対象者の手続負担を軽減する措置を講ずるものであります。

次に、人事案件について、申し上げます。まず、特命全権大使伊藤直樹のバングラデシュ国駐箚を免ずることを承認し、同大使に広報外交を担当するための日本政府代表を命ずること等について、それぞれ御決定をお願いいたします。

次に、裁判官人事といたしまして、退官するものについて、御決定をお願いいたします。

次に、吉野英弘外209名の叙位又は叙勲について、御決定をお願いいたします。

次に、件名外案件について、申し上げます。まず、「日・スウェーデン防衛装備品・技術移転協定」に署名することについて、御決定をお願いいたします。本件は、両国間における防衛装備品の移転手続等について、取り極めるものであります。

次に、「円借款の供与に関する書簡」をセネガルとの間で交換することについて、御決定をお願いいたします。本件は、「教育セクター開発」に、100億円を限度とする円借款を供与することについて、取り極めるものであります。なお、以上2件につきましては、相手国政府との署名及び書簡交換までそれぞれ不公表といたしたいので、御了承をお願いいたします。

○松野国務大臣：これもちまして、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

閣議案件 〔 令和4年 〕 (金)  
12月16日

## ◎一般案件

資料あり  
資料なし  
資料あり

- 「アイヌ政策推進本部の副本部長の特定について」の一部改正について（決定）（内閣官房）
- ☆ フィンランド国特命全権大使タンヤ・ヤースケライネン外1名の接受について（決定）（外務省）
- 〃 ☆ 北マケドニア国駐箚特命全権大使大塚和也外2名に交付すべき信任状及び前任特命全権大使澤田洋典外2名の解任状につき認証を仰ぐことについて（決定）（同上）

## ◎国会提出案件

資料あり

- 日本銀行の「通貨及び金融の調節に関する報告書」について（決定）（財務省）
- 〃 ○ {
  - 1. 衆議院議員松原仁（立憲）提出行き場を失った少年少女に対する真摯な取組みに関する質問に対する答弁書について（決定）（警察庁）
  - 1. 参議院議員杉尾秀哉（立憲）提出関東大震災時の朝鮮人等虐殺事件における犠牲者の遺体処理に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
  - 1. 参議院議員浜田聡（N党）提出障害者欠格条項に関する政府の姿勢に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
  - 1. 衆議院議員神津たけし（立憲）提出法人等による寄附の不当な勧誘の防止等に関する法律案に関する質問に対する答弁書について（決定）（消費者庁）
  - 1. 参議院議員浜田聡（N党）提出昆虫食とエビ・カニに対するアレルギーの注意喚起の必要性に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

1. 参議院議員神谷宗幣（無所属）提出NPOやNGO等の非営利組織や政治団体に寄附規制が適用されることへの懸念に関する質問に対する答弁書について（決定）（消費者庁）
1. 衆議院議員松原仁（立憲）提出非常用通信システムにおける低軌道衛星の利用に関する質問に対する答弁書について（決定）（総務省）
1. 衆議院議員松原仁（立憲）提出会社版地面師事件への対処に対する答弁に関する質問に対する答弁書について（決定）（法務省）
1. 衆議院議員松原仁（立憲）提出民間企業の人権意識向上に向けた取組みに関する質問に対する答弁書について（決定）（外務省）
1. 衆議院議員松原仁（立憲）提出人権の価値観を共有しない国へのODAに関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員松原仁（立憲）提出北朝鮮で邦人が拘束される危険性に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員井坂信彦（立憲）提出義務教育学校に関する質問に対する答弁書について（決定）（文部科学省）
1. 衆議院議員宮本徹（共産）提出政府の統一協会への対応に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員辻元清美（立憲）提出旧統一教会の「関連団体」に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員神谷宗幣（無所属）提出北海道100年記念塔の解体に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

1. 衆議院議員神津たけし（立憲）提出オンライン資格確認の導入の義務化、健康保険証の廃止等に関する質問に対する答弁書について（決定）（厚生労働省）
1. 衆議院議員青山大人（立憲）提出コロナ禍で疲弊する看護職員の処遇改善の取組に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員青山大人（立憲）提出コロナ禍で疲弊する看護職員の人材確保等に向けた働きやすい環境作りに関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員神谷宗幣（無所属）提出生殖補助医療の現状に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員神谷宗幣（無所属）提出我が国における潜在的な食料供給力と国内で完結できる食料供給体制の整備に関する質問に対する答弁書について（決定）（農林水産省）
1. 衆議院議員櫻井周（立憲）提出小規模零細事業者の悪質業者からの保護に関する質問に対する答弁書について（決定）（経済産業省）
1. 衆議院議員城井崇（立憲）提出北九州市における洋上風力発電産業の総合拠点化に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員松原仁（立憲）提出ウイグル人強制労働に関する再質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員馬場雄基（立憲）提出技術研究組合国際廃炉研究開発機構（IRID）に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

1. 衆議院議員櫻井周（立憲）提出特定複合観光施設の区域整備計画の審査の進捗状況に関する質問に対する答弁書について（決定）  
（国土交通省）
1. 衆議院議員城井崇（立憲）提出北九州空港の3000メートル滑走路の早期事業化・早期供用に関する質問に対する答弁書について（決定）  
（同上）
1. 衆議院議員城井崇（立憲）提出北九州空港の物流拠点機能の向上に関する質問に対する答弁書について（決定）  
（同上）
1. 衆議院議員城井崇（立憲）提出北九州港及び関門航路の整備推進に関する質問に対する答弁書について（決定）  
（同上）
1. 衆議院議員梅谷守（立憲）提出地域公共交通の見直しに関する質問に対する答弁書について（決定）  
（同上）
1. 参議院議員神谷宗幣（無所属）提出メガソーラー事業によって引き起こされる森林の乱開発・土石流を防ぐための方策に関する質問に対する答弁書について（決定）  
（同上）
1. 衆議院議員井坂信彦（立憲）提出動物の多頭飼育崩壊に関する質問に対する答弁書について（決定）  
（環境省）
1. 衆議院議員松原仁（立憲）提出韓国海軍艦艇による火器管制レーダー照射に関する質問に対する答弁書について（決定）  
（防衛省）
1. 衆議院議員中谷一馬（立憲）提出防衛予算を増額することに関する質問に対する答弁書について（決定）  
（同上）

◎政 令

資料あり  
資あ

- 在外公館に勤務する外務公務員の在勤基本手当の額、住居手当に係る控除額及び限度額並びに子女教育手当に係る自己負担額を定める政令の一部を改正する政令（決定）（外務省）
- 〃 ○独立行政法人農業者年金基金法施行令の一部を改正する政令（決定）（農林水産省）

◎人 事

資料あり  
資あ

- 各府省幹部職員の任免につき、内閣の承認を得ることについて（決定）
- 〃 ○特命全権大使伊藤直樹外1名に広報外交を担当するための日本政府代表を命免し、特命全権大使鈴木哲に国際農業開発基金総務会総務たる日本政府代表を、水産庁増殖推進部長廣野淳外1名に日本国政府とソヴィエト社会主義共和国連邦政府との間の両国の地先沖合における漁業の分野の相互の関係に関する協定に基づく日ソ漁業委員会第39回会議日本政府代表代理を命ずることについて（決定）

資料なし  
資な

☆簡易裁判所判事佐藤浩正外3名を願に依り免ずることについて（決定）

資料あり  
資あ

☆佐賀大学名誉教授吉野英弘外209名の叙位又は叙勲について（決定）

[○署名あり ☆署名なし]

件名外案件

〔令和4年〕 (金)  
12月16日

◎一般案件

- 資料なし
- 防衛装備品及び技術の移転に関する日本国政府とスウェーデン王国政府との間の協定の署名について (決定) (外務省)
  - 〃 ○円借款の供与に関する日本国政府とセネガル共和国政府との間の書簡の交換について (決定) (同上)

〔○署名あり ☆署名なし〕